

# 連合鳥取 女性委員会 NEWS

No.13

発行日：2026年1月14日

## ☆第30回定期総会を開催し、新体制でスタート☆

昨年12月13日（土）、エースパック未来中心において連合鳥取女性委員会第30回定期総会を開催しました。

冒頭、小谷くみこ委員長より、2025年度に取り組んできた活動を振り返りながら、今回が30回という節目の開催となることに触れ、これまで女性委員会を支えてきた歴代役員への感謝の言葉が述べられました。また、今後の課題や女性委員会として進むべき方向性についてあいさつがありました。

続いて、11月20日の連合鳥取定期大会で新たに就任された北畠会長より、2026春闘に向けた決意とともに、労働組合の役割や重要性を改めて強調され、参加者に向けて組合の存在をより身近に感じてもらいたいという力強いメッセージが伝えされました。

その後、2025年度活動報告・会計決算報告、2026年度活動方針案・予算案・役員選出について承認され、2026年度の活動がスタートしました。



▲ 第30回 定期総会の様子



▲ 退任役員あいさつ お疲れさまでした！



▲ 新役員のみなさん

### 2026～2027年度役員

役職名	氏名	産別名
委員長	桶本早苗	電機連合
副委員長	板垣縁	自治労
〃	吉田加奈	フード連合
事務局長	山名佐智子	U A ゼンセン
幹事	福田美佑	J A M
〃	西村晴子	J R 連合
〃	井上敦美	日教組
〃	山本恵梨子	J P 労組
〃	井上双葉	紙パ連合
〃	大野莉那	電力連
〃	竹内雪乃	全国農団労
〃	虎井まいこ	私鉄連
〃	中優綺	全労金
会計監査	谷田優子	運輸労連
〃	杉元亞紀	情報労連



## ◇「クミジョ流学習会」を開催しました◇

総会終了後、学習会が行われ、各産別より37名が参加しました。講師に武庫川女子大学教授の本田一成さんをお迎えし、「クミジョプロデューサーと考える働きやすい組織づくり～ジェンダーとコミュニケーション～」という演題でご講演いただきました。

「クミジョ」とは、労働界で活躍する女性のことを指す言葉で、反対に男性は「クミダン」と表現されていました。この「クミジョ」と「クミダン」のコミュニケーションの裏にあるメカニズムを知り、意識改革だけでは片付けられない問題が存在していると自覚することが、男女が共生する社会を考える上で大切だと学びました。

お話の中でキーワードとなっていたのが「マイクロ アグレッション(MA)」です。直訳すると「微細な攻撃」で、悪意がなくても、相手を軽視・否定するメッセージを含む言動のことを意味しています。このMAを、完全に解消することは難しいけれど、①MAの存在を知り、理解し、話題にする②背後に人権や差別があることを忘れない③なぜ、してかしてしまうのかを考え抜く、という3点を意識して対処すべきと学びました。

MAについては、性別による問題というよりは、最終的に、目の前の相手へきちんと尊厳をもって対応できているかどうかが問われていると感じました。過去の経験や社会の価値観から本人が気づかないうちに形成された無意識の偏見により、自分の発する言葉で相手を傷つけたり、不快に感じさせたりすることができないように一人ひとりが意識することが、全ての人が生きやすい社会へ繋がると感じました。

【寄稿：奥田理恵 幹事（私鉄総連）】



▲ 学習会の様子



▲ 講師の本田一成教授

✿ 第30回という節目を迎え、小谷くみこ 前委員長をはじめ、今回退任される役員の皆さんには、女性委員会の活動を力強く支えていただきました。特に、小谷 前委員長が大切にされてきた“横のつながり”を育む取り組みは、委員会の雰囲気を温かくし、組織全体の活性化にもつながりました。これまでのご尽力に深く感謝申し上げるとともに、皆さんが築いてこられたつながりと想いを、今後の活動へしっかりと引き継いでまいります。本当にありがとうございました。



### 【今後の取り組み】

連合鳥取女性委員会では、  
毎年「3.8国際女性デー 学習会」を開催しています。  
今年の内容については、現在検討中ですが、  
みなさまのご協力・ご参加をお願いいたします。

★ご意見などは連合鳥取まで  
[TEL: 0857-26-6605](tel:0857-26-6605)  
Mail: [tottori@tottori.jtuc-rengo.jp](mailto:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp)

